空 知 内

10市13町

※学校数は、調査を実施した学校数、児童生徒数は、国語Aの児童生徒数を記載。以下同じ。

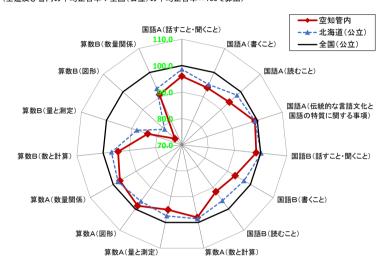
空知管内小学校の状況(学校数:65校、児童数:1909人)

【空知管内の平均正答率】

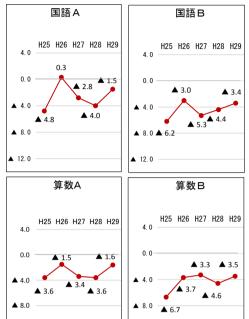
	国語A	国語B	算数A	算数B
空知	73[73.3]	54[54.1]	77(77.0)	42[42.4]
全国	75(74.8)	58(57.5)	79(78.6)	46(45.9)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したもの (全道及び管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)



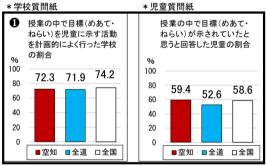
※「管内の平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の経年変化

▲ 12.0

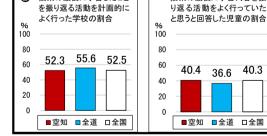
【質問紙の状況】

指導方法

* 学校質問紙



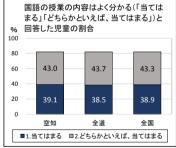
0 授業の最後に学習したこと 授業の最後に学習内容を振



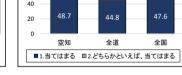
学習に対する関心・意欲・態度

▲ 12.0

* 児童質問紙



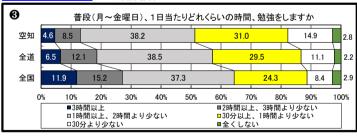




家庭学習

40.3

*児童質問紙



【分析及び改善の方向性】

全道の平均正答率と比較し、国語Aの「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で同じ、算数Aの「図形」で上回っている。 ○ 全道の平均正答率と比較し、国語B、算数Bのすべての領域で下回っている。特に、国語Bの「読むこと」、算数Bの「図形」で差 数科 が大きいことから、指導計画及び指導方法の工夫改善に取り組む必要がある。

● 授業の中で目標(めあて・ねらい)を児童に示す活動を計画的によく行った学校の割合は72.3%、授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思うと回答した児童の割合は59.4%であり、いずれも全道との比較において上回っているが、12.9ポイント の差があることから、すべての教科で目標(めあて・ねらい)の提示を徹底するとともに、ノートに書かせる指導を行う必要があ

質問紙

- ② 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的によく行った学校の割合は52.3%で、全道との比較において下回っているの に対し、授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思うと回答した児童の割合は40.4%で、全道との比較におい て上回っていることから、学習内容の定着に向けて、振り返りの活動を一層充実する必要がある。
- ・ 普段(月~金曜日)、1日当たり1時間以上勉強している児童の割合は51.3%であり、全道との比較において下回っていることから、家庭での学習方法について具体例を挙げながら教えるなど、家庭学習の習慣の確立に向けた取組を進める必要がある。

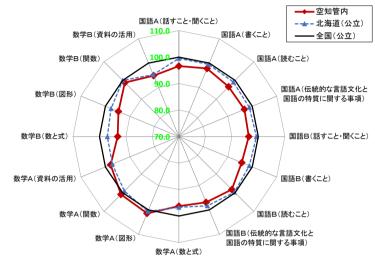
■空知管内中学校の状況(学校数:44校、生徒数:2141人)

【空知管内の平均正答率】

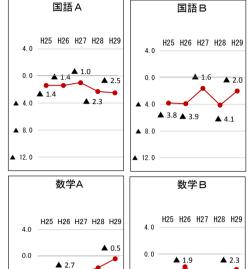
	国語A	国語B	数学A	数学B
空知	75[74.9]	70[70.2]	64[64.1]	46[45.8]
全国	77(77.4)	72[72.2]	65(64.6)	48(48.1)

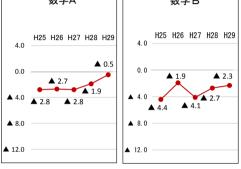
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したもの (全道及び管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)





※「管内の平均正答率ー全国(公立)の平均正答率」の経年変化

【質問紙の状況】

指導方法

授業の中で目標(めあて・

ねらい)を生徒に示す活動

を計画的によく行った学校

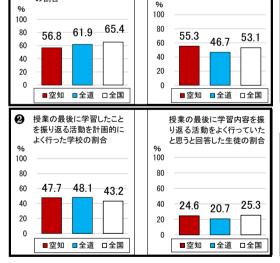
* 学校質問紙

* 生徒質問紙

授業の中で目標(めあて・

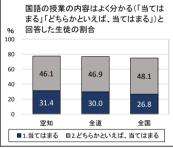
ねらい)が示されていたと

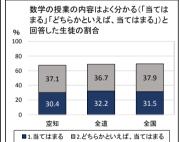
思うと回答した生徒の割合



学習に対する関心・意欲・態度

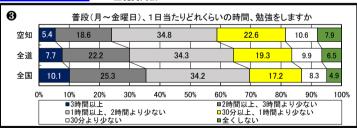
* 生徒質問紙





家庭学習

*生徒質問紙



【分析及び改善の方向性】

○ 全道の平均正答率と比較し、数学Aの「図形」「関数」「資料の活用」で上回っている。 教科

全道の平均正答率と比較し、国語A・B、数学Bのすべての領域で下回っている。特に、国語Bの「書くこと」、数学Bの「数と式」で 差が大きいことから、指導計画及び指導方法の工夫改善に取り組む必要がある。

授業の中で目標(めあて・ねらい)を生徒に示す活動を計画的によく行った学校の割合は56.8%で、全道との比較において下 回っているのに対し、授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思うと回答した生徒の割合は55.3%で、全道との比較 において上回っているが、生徒に目標を意識させる指導について校内研修等で共通理解を図る取組を継続する必要がある。

質問紙

❷ 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的によく行った学校の割合は47.7%で、全道との比較において下回っているの に対し、授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思うと回答した生徒の割合は24.6%で、全道との比較におい て上回っているが、十分とは言えないことから、1単位時間や単元の終末に振り返る活動を確実に位置付ける必要がある。

・ 普段(月~金曜日)、1日当たり1時間以上勉強している生徒の割合は58.8%であり、全道との比較において下回っていることから、家庭学習の課題の与え方について校内の教職員で共通理解を図り、家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるな ど、家庭学習の習慣の確立に向けた取組を進める必要がある。

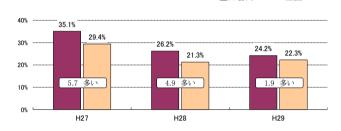
		小学校国	語A		
	児童数	平均正答数	平均正答率[36)	中央値	標準偏差
空知管内	1, 909	11.0 / 15	73. 3	12. 0	2. 7
北海道 (公立)	35, 797	11.1 / 15	73.7	12. 0	2. 7
全国 (公立)	999, 683	11. 2 / 15	74. 8	12. 0	2. 8



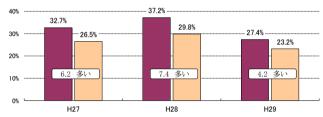
小学校国語 B 児童数 平均正答数 半均正答数 中央値 標準偏差 空知管内 1,911 4.9 / 9 54.1 5.0 2.2 北海道(公立) 35,791 5.1 / 9 56.3 5.0 2.2 全国(公立) 999,498 5.2 / 9 57.5 5.0 2.2



全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合 ■空知管内 ■全国

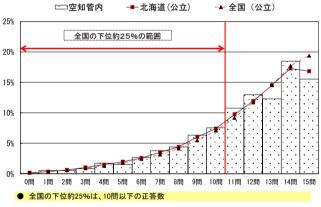


全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児	童の割合
■空知答内	□全国



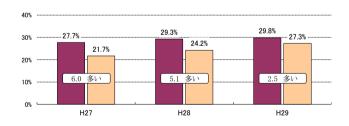
		小学校算	数A		
	児童数	平均正答数	平均正答率[36)	中央値	標準偏差
空知管内	1, 910	11.5 / 15	77. 0	12. 0	3. 1
北海道 (公立)	35, 802	11.6 / 15	77. 3	12. 0	3. 1
全国 (公立)	999, 723	11.8 / 15	78. 6	13. 0	3. 1

		小学校算	数B		
	児童数	平均正答数	平均正答率[36)	中央値	標準偏差
空知管内	1, 912	4.7 / 11	42. 4	4. 0	2. 5
北海道 (公立)	35, 794	4.8 / 11	43. 5	5. 0	2. 5
全国 (公立)	999, 451	5.1 / 11	45. 9	5. 0	2. 6





全国の下位約25%と同じ正答数の範囲	に含まれる児1	重の割合
	■党知答由	- 今国





全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

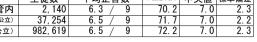
■空知管内

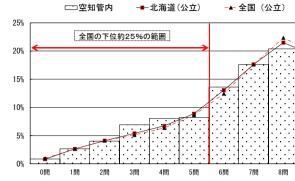
□全国

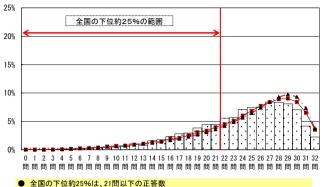
		中学校国	語A		
	生徒数	平均正答数	平均正答率[36)	中央値	標準偏差
空知管内	2, 141	24.0 / 32	74. 9	25. 0	5. 3
北海道(公立)	37, 265	24.5 / 32	76. 7	26. 0	5. 6
全国 (公立)	982, 511	24.8 / 32	77.4	26. 0	5. 7







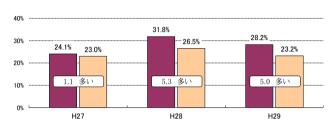




● 全国の下位約25%は、5問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合 ■空知管内 □全国

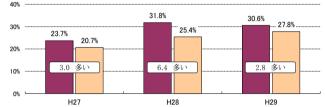
9問



全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

■空知管内

■全国



		中学校数	学A		
	生徒数	平均正答数	平均正答率[36)	中央値	標準偏差
空知管内	2, 141	23.1 / 36	64. 1	24. 0	8. 1
北海道 (公立)	37, 252	22.9 / 36	63.7	24. 0	8. 6
全国 (公立)	982, 811	23.3 / 36	64. 6	25. 0	8. 5

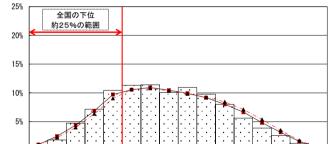
		中子仪数	+ D		
	生徒数	平均正答数	平均正答率[36)	中央値	標準偏差
空知管内	2, 139	6.9 / 15	45. 8	7. 0	3. 1
北海道 (公立)	37, 248	7.0 / 15	46. 9	7. 0	3. 3
全国 (公立)	982, 786	7. 2 / 15	48. 1	7. 0	3. 3

- 北海道(公立)

-▲ 全国 (公立)

7問 8問 9問 10問 11問 12問 13問 14問 15問





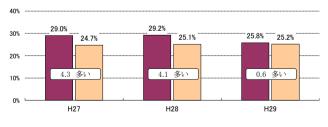
6問

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合 ■空知管内 □全国

● 全国の下位約25%は、4問以下の正答数

□□空知管内

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合 ■空知管内 □仝国





- 〔参考〕【平成26年度(小学校)】全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

小学校国語A			
空知管内	全国		
27.4%	28.2%		
全国との差 0.8少ない			
	空知管内 27.4%		

小学校国語B			
空知管内	全国		
23.7%	21.0%		
全国との差 2.7多い			

小学校算数A			
空知管内	全国		
27.2%	25.6%		
全国との差	≜ 1.6多い		

小学校算数B		
空知管内	全国	
32.2%	28.1%	
全国との差 4.1多い		